

令和7年8月 定例市長記者会見

日時：令和7年8月27日（水）午前11時

場所：郡山市役所本庁舎2階 特別会議室

次 第

【項目一覧】

1 開 会

(1) 令和7年9月議会補正予算の概要

別冊

2 項 目

(2) 令和7年度郡山市功労者表彰式

資料2

3 質 問

※質問は、「項目」、「フリー」に分けて行います。

※幹事社

・日本経済新聞 ・福島中央テレビ

(3) 令和7年国勢調査の実施

資料3

(4) A I - O C Rを活用した相続人調査の実証事業

資料4

(5) 公共施設等に関する住民説明会の開催

資料5

(6) 公共施設等の使用料・手数料の見直し

資料6

(7) 郡山公会堂 電燈点灯式の開催

資料7

(8) 郡山市チャレンジ新製品認定事業

資料8

(9) 郡山市健康づくりキャンペーン「チョイケン！」

資料9

4 閉 会

令和7(2025)年度 郡山市功労者表彰式

1 受賞者 (別紙名簿のとおり)

(1) 自治功労表彰	5名	(2) 特別表彰	19名・4団体
① 前郡山市長	1名	① 教育・文化興隆の功労	1名
② 前郡山市教育委員会教育長	1名	② 社会福祉の功労	5名
③ 前郡山市副市長	1名	③ 保健衛生の功労	4名
④ 前郡山市選挙管理委員会委員	1名	④ 水災・火災等防護の功労	2名
⑤ 前郡山市固定資産評価審査委員会委員	1名	⑤ 私財等の寄附	2名 4団体
		⑥ 町内会長としての功労	3名
		⑦ 納税貯蓄組合長としての功労	2名

2 表彰式 令和7(2025)年9月1日(月) 午前10時 郡山市役所 正庁(本庁舎2階)

郡山市自治功労表彰受賞者

敬称略・順不同

しな がわ ま さと
品 川 萬 里

郡山市富久山町

多年にわたり郡山市長として、地方自治の振興発展に寄与された功績

◎郡山市長歴 12 年

お の よし あき
小 野 義 明

郡山市大槻町

多年にわたり郡山市教育委員会教育長として、本市の教育行政の発展に寄与された功績

◎郡山市教育委員会教育長歴 11 年 1 月

かん の とし かず
菅 野 利 和

郡山市富久山町

多年にわたり郡山市副市長として、地方自治の振興発展に寄与された功績

◎郡山市副市長歴 10 年 1 月

こ ばやし ち え こ
小 林 千恵子

郡山市大槻町

多年にわたり郡山市選挙管理委員会委員として、公正透明な選挙の管理執行に寄与された功績

◎郡山市選挙管理委員会委員歴 20 年

さい とう こ
齋 藤 いち子 郡山市長者二丁目

多年にわたり郡山市固定資産評価審査委員会委員として、本市の市政振興に寄与された功績

◎郡山市固定資産評価審査委員会委員歴 18 年

郡山市特別表彰受賞者

敬称略・順不同

〔教育・文化興隆の功労〕

かん の かづ こ
管 野 和 子 郡山市菜根三丁目

多年にわたり郡山市文化団体連絡協議会副会長等を歴任されるとともに、編物の普及に努め本市の文化の振興発展に寄与された功績

〔社会福祉の功労〕

まつ い ひさ のり
松 井 壽 則 福島県須賀川市

多年にわたり郡山市障がい者自立支援協議会委員長として、社会福祉の向上に寄与された功績
◎郡山市障がい者自立支援協議会委員長歴 17 年 4 月

ひら た ち え こ
平 田 チエ子 郡山市鶴見坦一丁目

多年にわたり民生委員・児童委員として、社会福祉の向上に寄与された功績
◎民生委員・児童委員歴 20 年 9 月

もり お なみ こ
森 尾 浪 子

郡山市久留米二丁目

多年にわたり民生委員・児童委員として、社会福祉の向上に寄与された功績
◎民生委員・児童委員歴 20 年 9 月

お の だ
小野田 みゆき

郡山市島一丁目

多年にわたり民生委員・児童委員として、社会福祉の向上に寄与された功績
◎民生委員・児童委員歴 20 年 9 月

とみ おか ち よ え
富 岡 千代恵

郡山市舞木町

多年にわたり民生委員・児童委員として、社会福祉の向上に寄与された功績
◎民生委員・児童委員歴 20 年 9 月

〔保健衛生の功労〕

あき た よう こ
秋 田 陽 子

郡山市朝日一丁目

多年にわたり地区保健委員として、保健衛生事業の発展に尽力し、地区住民の健康づくりに寄与された功績
◎地区保健委員歴 25 年 5 月

こく ぶん みつ こ
國 分 光 子

郡山市字賀庄

多年にわたり地区保健委員として、保健衛生事業の発展に尽力し、地区住民の健康づくりに寄与された功績
◎地区保健委員歴 25 年 5 月

く ぼ た こ
久保田 たか子

郡山市字名倉

多年にわたり地区保健委員として、保健衛生事業の発展に尽力し、地区住民の健康づくりに寄与された功績
◎地区保健委員歴 25 年 5 月

いち かわ とよ こ
市 川 豊 子

郡山市昭和一丁目

多年にわたり地区保健委員として、保健衛生事業の発展に尽力し、地区住民の健康づくりに寄与された功績
◎地区保健委員歴 25 年 5 月

〔水災・火災等防護の功労〕

すず き きよ のぶ
鈴 木 清 順

郡山市富田町

郡山市消防団分団長及び郡山市消防団副分団長を歴任し、多年にわたり水災・火災の防護に寄与された功績
◎消防団員歴 34 年

いわもと ゆき ひさ
岩 本 幸 久 郡山市三穂田町

郡山市消防団分団長及び郡山市消防団副分団長を歴任し、多年にわたり水災・火災の防護に寄与された功績
◎消防団員歴 27 年

〔私財等の寄附〕

ねもと ひろ ひさ
根 本 裕 久 郡山市駅前一丁目

本市へ歴史ある一本松の寄附をし、本市の緑の文化財保護に寄与された功績

やま だ あき ひさ
山 田 晃 久 神奈川県横浜市

こおりやま応援寄附金へ多額の寄附をし、本市の農業の振興に寄与された功績

かぶしきかいしゃしきがく だいひょうとりしまりやく あんどう こうだい
株式会社識学（代表取締役 安藤 広大） 東京都品川区

企業版ふるさと納税へ多額の寄附をし、本市のスポーツの振興に寄与された功績

かぶしきかいしゃだいてうぎんこう とりしまりやくかいちょうけんしゃちょう すずき たかお
株式会社大東銀行（取締役会長兼社長 鈴木 孝雄） 郡山市中町

市制施行 100 周年記念事業へ多額の寄附をし、本市の市政振興に寄与された功績

かぶしがいがいしゃとうほくそう び だいひょうとりしまりやく みやざき と し ゆき
株式会社東北装美（代表取締役 宮崎 登志行） 郡山市並木三丁目

すこやか子育て基金及びこども食堂ネットワークへ多額の寄附をし、本市の子育て環境の充実に寄与された功績

こうえきざいだんほうじんみつびししょうじかっこうしえんざいだん だいひょうり のじま よしゆき
公益財団法人三菱商事復興支援財団（代表理事 野島 嘉之） 東京都千代田区

本市へワイナリー醸造加工施設及び農林水産業振興寄附金へ多額の寄附をし、東日本大震災からの復興並びに本市の農業の振興発展に寄与された功績

〔町内会長としての功労〕

ば ば えいじろう
馬 場 英二郎 郡山市大槻町

多年にわたり町内会長として、町内の融和と地域の振興に寄与された功績
◎町内会長歴 15 年 6 月

きく ち かず じ
菊 池 和 二 郡山市咲田二丁目

多年にわたり町内会長として、町内の融和と地域の振興に寄与された功績
◎町内会長歴 10 年 5 月
◎赤木方部町内会連合会長歴 6 年 5 月

なが みね えい いち
長 峯 栄 一

郡山市緑ヶ丘東二丁目

多年にわたり町内会長として、町内の融和と地域の振興に寄与された功績

◎町内会長歴 10 年 5 月

◎緑ヶ丘地区町内会連合会長歴 7 年 5 月

〔納税貯蓄組合長としての功労〕

かわ しま こう きち
川 嶋 孝 吉

郡山市大槻町

多年にわたり納税貯蓄組合長として、納税意識の高揚と組合組織の充実に寄与された功績

◎納税貯蓄組合長歴 24 年 5 月

わた なべ かつ み
渡 邊 勝 美

郡山市富久山町

多年にわたり納税貯蓄組合長として、納税意識の高揚と組合組織の充実に寄与された功績

◎納税貯蓄組合長歴 24 年 6 月

令和7年国勢調査の実施



令和7年8月 定例市長記者会見
資料3 政策開発部政策統計課

1 調査の概要

(1) 目的

- ・我が国の人口・世帯の実態を明らかにする

(2) 調査期日・対象

- ・令和7年10月1日現在 ・日本国内にふだん住んでいるすべての人

2 主な結果の公表予定

(1) 速報集計 令和8年5月

- ・人口速報集計 男女別人口及び世帯数

(2) 人口基本集計 令和8年9月

- ・人口、世帯、住居に関する結果及び外国人、高齢者世帯、母子・父子世帯、親子の同居等に関する結果

(3) 抽出詳細集計 令和9年11月

- ・就業者の産業・職業小分類別構成等に関する詳細な結果

5 今後のスケジュール

3 令和7年国勢調査の主な取組ポイント

調査関係者の負担軽減や回答者の利便性の向上に資する取組

(1) インターネット回答の積極的な促進

- ・ログイン情報を手動入力からQRコードの読み取りによる自動入力へ改善
- ・インターネット回答支援ブースの開設（郡山郵便局・郡山西郵便局）
- ・外国人向け主要7言語でインターネット回答が可能（紙調査票は28言語）
- ・視覚障がい者向け音声読み上げソフト対応の回答サイトの実装

(2) 外国人世帯への対応強化

- ・外国人向けリーフレットの作成 ・「外国語サポート」ウェブサイト

(3) コンタクトセンターの充実・強化

- ・チャットボット機能の導入（チャット形式による自動応答）

4 郡山市コールセンターの開設

郡山市国勢調査コールセンターの設置 9/20～10/16 ナビダイヤル

・0570-09-9020 平日 9:00～20:00 土日祝 9:00～17:15

	8月	9月	10月	11月
指導員	世帯問合せ対応・調査員支援			審査・集計作業
調査員	8/20（水）～ 調査員説明会出席	～9/19 調査方法の習得と調査書類の準備	9/20（土）～9/30 調査書類の配布 10/1（水）～ 調査員回収 10/8（水） 回答期限 10/17～10/27 未回答世帯の特定・調査票の回収	10/27（月） 調査終了 11/1～11/3 本部提出
世帯		9/20（土）～ インターネット回答	（インターネット回答期間の延長） 10/1（水）～ 郵送回答 （郵送提出期間の延長） 10/1（水）～ 調査員へ提出	令和7年7月31日現在 ○指導員数 233人 ○調査員数 1,375人 ○調査区数 2,308区 令和7年8月1日現在 ○人口 316,706人 ○世帯 144,522世帯

AI-OCRを活用した相続人調査の実証事業 ～(株)サムポローニアと連携協定を締結します～



令和7年8月
資料4-1

定例市長記者会見
税務部資産税課

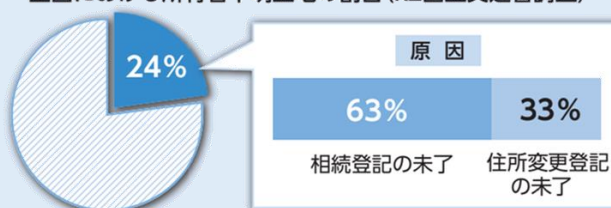
背景

- 死亡者が年々増加しており、固定資産税賦課業務における相続人調査の業務量も増大
- 相続人調査に関するスキルが属人化し、戸籍の判読においてミスが生じやすい環境

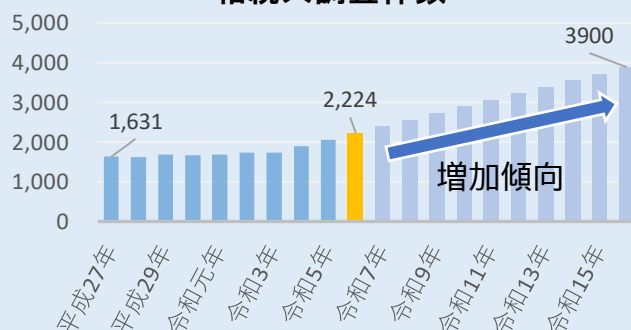
概要

開発者である(株)サムポローニアと連携し、戸籍をスキャンした氏名・続柄・父母名などをAI解析・相続関係図などを自動で作成するシステム（AI相続ミツローくん）による**全国初**となる相続人調査の**実証実験**を行う。（R7.8～R8.3）

全国における所有者不明土地の割合（R2国土交通省調査）



相続人調査件数



before 60分/1件

全て職員が処理

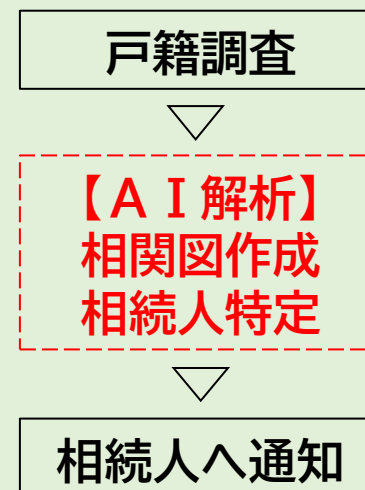


作業時間短縮 3分の1



AI相続ミツローくん
を活用した実証事業
連携協定締結

20分/1件 after



AIで作成・職員がチェック

<スケジュール>

8月29日(金)
・協定締結
・実験準備

9月1日 >>>>>>>> 令和8年3月末
・実証実験開始

成果検証、本格導入検討

メリット

- ・40分/件の業務時間の削減（約2,500件）
- ・人的ミスの減少
- ・属人化を防ぎ、誰でも実施可能な体制に
- ・過去の履歴検索ができ、業務の効率化

AI-OCRを活用した相続人調査の実証事業 ～(株)サムポローニアと連携協定を締結します～



令和7年8月 定例市長記者会見
資料4-2 税務部資産税課

(株)サムポローニアと戸籍AI-OCRを用いた相続人調査システムの実証実験について、連携協定を締結いたします。

【協定締結日】

令和7年8月29日（金）
午前11時00分～

【協定締結会場】

郡山市役所本庁舎「庁議室」

【実証実験期間】

令和7年9月1日～
令和8年3月31日

商 号	株式会社サムポローニア
設 立	令和4(2022)年6月17日
代表者	代表取締役会長 成宮正一郎 代表取締役社長 竹内 澄成
本 社	〒100-0004 東京都千代田区大手町2丁目 2番1号 新大手町ビル4階
導 入 実 績	AI機能なしのシステムは12自治体で導入実績あり。

公共施設等に関する住民説明会の開催



令和7年8月 定例市長記者会見
資料5 財務部財政課
公有資産マネジメント課

1. 目的

次の3点において、広く住民へ周知及び共有し、みなさまの意見を伺いながら、計画等の見直しを行います。

- ◇公共施設等の現状や将来の見通しについて課題を共有
- ◇公共施設等の課題を踏まえた検討の方向性について共有
- ◇公共施設等の今後のあり方について意見を聴取

2. 内容

- 1部 公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の見直しについて
～選択と集中による「安全・安心」、最適化による「縮充」～
- 2部 使用料・手数料の見直しについて
～公平な受益と負担のあり方～

3. 講演会

日時：令和7年10月2日（木）14:00～15:00

場所：郡山市役所本庁舎 特別会議室

テーマ：「公共施設マネジメント ―「縮充」の発想と実践」

【講師】

東洋大学客員教授 南 学（みなみ まなぶ）

【経歴】

昭和52年 横浜市役所 採用
平成元年 米国カリフォルニア大学留学派遣（修士）
市長室、企画局等を歴任
平成12年 静岡文化芸術大学助教授に転職
神田外語大学教授、横浜市立大学理事、神奈川大学特任教授を歴任
平成24年から現職



【主な取組内容・実績】

公共施設等総合管理計画策定における委員等、公共施設マネジメント推進における委員等、公共施設マネジメントに関する研修講師（ふるさと財団、市町村アカデミー、東北自治研修所などの他、数十の個別自治体）

4. 開催日時・場所

※受付は開始30分前に開始

NO.	月日	時間	地区	会場
講演	10月2日（木）	14:00 ～ 15:00	本 庁	郡山市役所本庁舎
1		15:30 ～ 17:00		
2	10月3日（金）	19:00 ～ 20:30	大 槻	大槻ふれあいセンター
3	10月4日（土）	10:00 ～ 11:30	富 田	富田公民館
4	10月4日（土）	14:30 ～ 16:00	喜久田	喜久田ふれあいセンター
5	10月6日（月）	19:00 ～ 20:30	安 積	安積公民館
6	10月7日（火）	19:00 ～ 20:30	逢 瀬	逢瀬コミュニティセンター
7	10月9日（木）	19:00 ～ 20:30	日和田	日和田地域交流センター
8	10月10日（金）	19:00 ～ 20:30	富久山	富久山行政センター
9	10月14日（火）	19:00 ～ 20:30	湖 南	湖南行政センター
10	10月15日（水）	19:00 ～ 20:30	中 田	中田ふれあいセンター
11	10月16日（木）	19:00 ～ 20:30	西 田	西田ふれあいセンター
12	10月17日（金）	19:00 ～ 20:30	熱 海	熱海公民館
13	10月20日（月）	19:00 ～ 20:30	本 庁	郡山市役所本庁舎
14	10月22日（水）	19:00 ～ 20:30	田 村	田村公民館
15	10月27日（月）	19:00 ～ 20:30	片 平	片平農村交流センター
16	10月28日（火）	19:00 ～ 20:30	三穂田	三穂田ふれあいセンター

※本庁開催（10/2、10/20）は対面開催に加えオンライン参加も可能

※事前申込なしでの参加も可能ですが、会場設営の都合上、可能な範囲で事前申込をお願いします。

5. 周知方法等

会場や申し込み方法などの詳細は、広報こおりやま、ウェブサイトへの掲載、SNS等を通じてお知らせします。

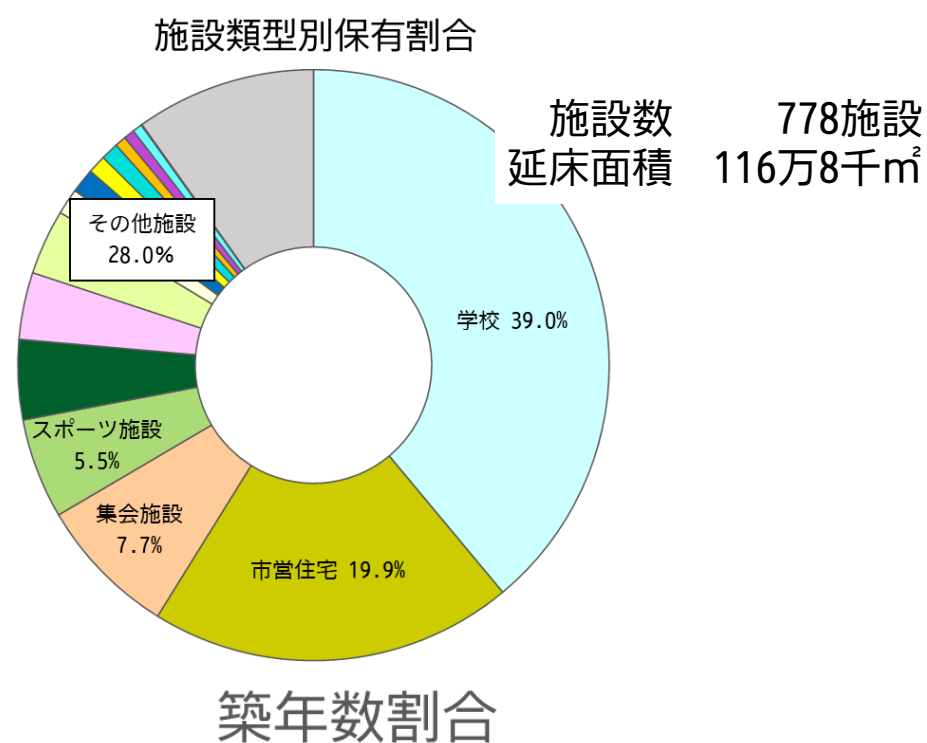
次の100年に向けた公共施設等のあり方検討

令和6年12月 月例市長記者会見
資料 財務部公有資産マネジメント課

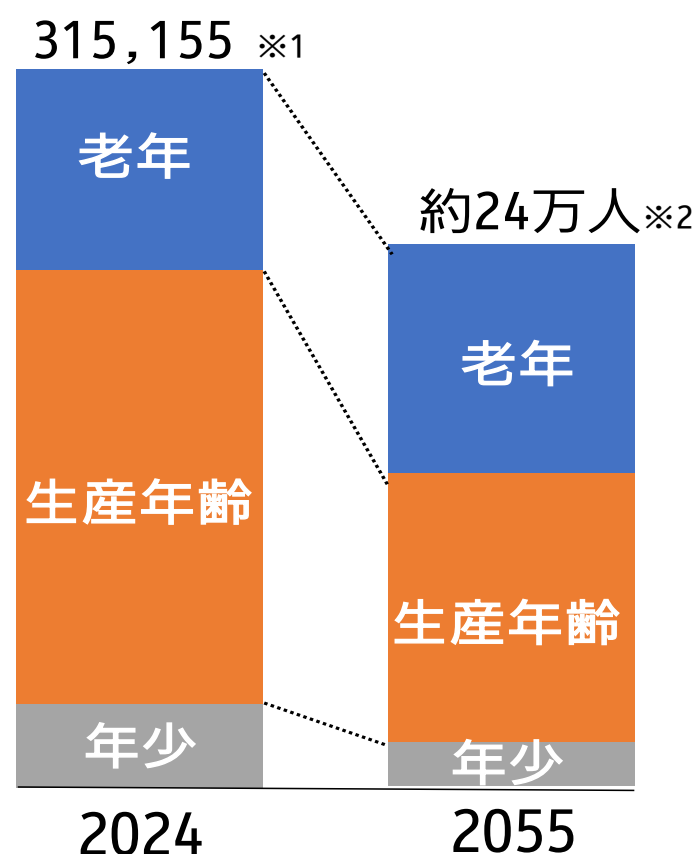
公共施設等総合管理計画（現計画期間：2016～2045年度）を、次の100年に向け今後30年の計画見直しに取り組む

- ・ **将来課題の的確な把握**のもと、公共施設等のあり方、費用対効果等を**総点検**
- ・ **次世代に負担を残さず次の100年を引き継ぐ**ために、計画の見直しを**市民の皆様と対話**しながら実施

郡山市の公共施設の状況（2024.3.31現在）



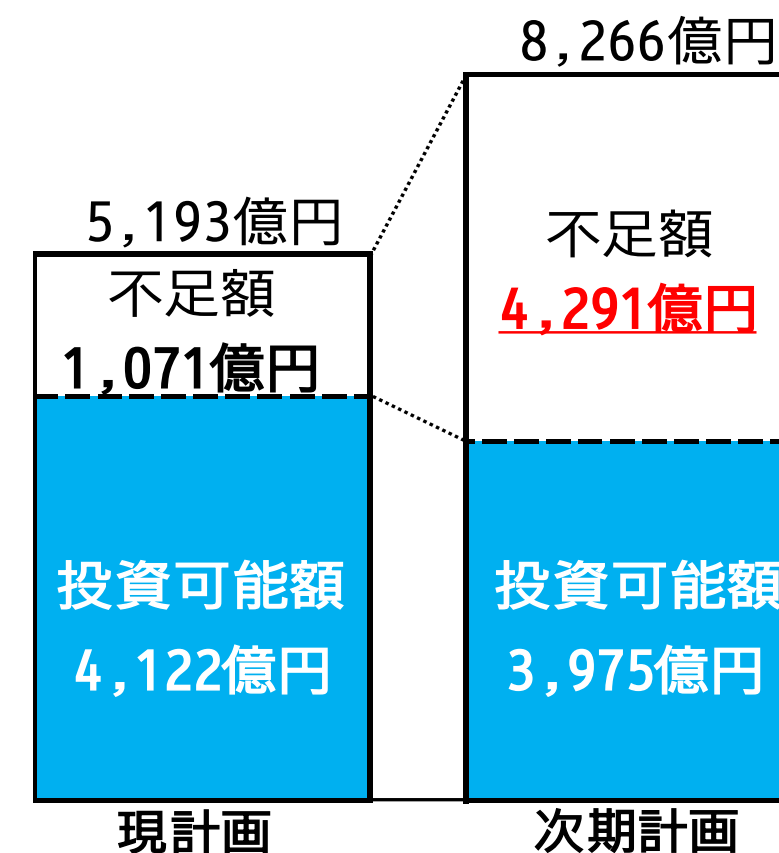
将来人口推計



- ※1 2024（令和6）年1月1日現在の住民基本台帳に基づく地区別年齢別人口（統計情報）
- ※2 国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツールV3（R2 国調対応版）」を用いた計算結果を加工して作成

- ・ 今後30年間で、**総人口が約25%減少**
- ・ **年少人口が約半減**する見込み
- ・ **高齢化率が40%を超える**見込み

投資可能見込額※1と更新見込額※2

**物価高騰などにより更新見込額が増加**

- ※1 現計画の投資可能額を使用
- ※2 総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」を用い標準的な耐用年数をもとに積算

公共施設等の更新費用**約4,000億円**不足

- ・ 長寿命化等による縮減
- ・ 施設総量の縮減等による縮減

公共施設等の使用料・手数料の見直し

令和元年度に「公共施設等における公平な受益と負担のあり方に関する基準」を策定後、東日本台風や新型コロナウイルス感染症などの影響により延期をしておりました使用料・手数料の見直しを再開します。

現状

- ▲ 使用料・手数料の算定方法が統一されていない。
- ▲ 長期間、使用料等の見直しがされていない
- ▲ 物価やニーズの変化に対応できていない。
- ▲ 増大化するコストが未利用者を含む市税等で負担

見直し

- 統一的な基準に基づき使用料・手数料を算定
- 定期的な見直しを行い、段階的に適正化を実施
- 直近の平均コストを基に算定し、物価等の変化に対応
- 利用者と未利用者、現在と将来世代の負担の公平性を確保

これまでの経過

前々回	H10.10	使用料・手数料の全面改定
前回	H23.4	使用料の一部改定
R1 見直し準備 東日本台風、新型コロナ⇒延期 R7 見直し再開		令和元年度 「公共施設等における公平な受益と負担のあり方に関する基準」策定 目的 ・ 公共サービスを継続して安定的に提供していく ・ 未来の子どもたちへより良い資産を引き継いでいく

見直しのスケジュール

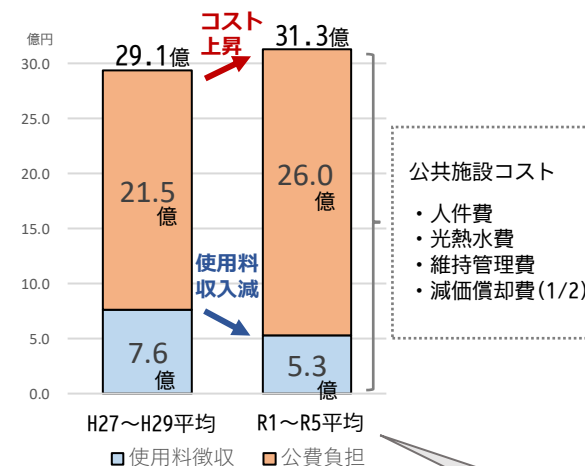
令和7(2025)年度			令和8(2026)年度	R9.4
統一的な基準に基づく算定	議会説明	住民説明	改正 条例案上程 3月定例会	新料金施行

公共施設コストの推移

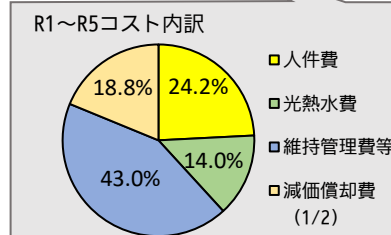
平成27年度～平成29年度年間平均 約29.1億円

2.2億円増

令和元年度～令和5年度年間平均 約31.3億円



特に維持管理経費等の増が大きい
約9.8億円
↓
約13.5億円



～郡山市のシンボルに新たな光を灯す！～

郡山公会堂 電燈点灯式の開催



令和7年8月 定例市長記者会見
資料7 教育総務部中央公民館

歴史と文化を活かした地域づくりやシビックプライドの醸成、観光資源としての魅力向上を図るため、市制施行100周年プロジェクトとして、復元した郡山公会堂電燈の点灯式を行い、本市のシンボルに新たな100年の光を灯します。



【電燈復元イメージ】

＜点灯式概要＞

- ・日 時：2025（令和7）年8月30日（土）18:30～
- ・会 場：郡山市公会堂（郡山市麓山一丁目8-4）
- ・記念演奏：薫小学校特設合唱部・橘小学校特設合唱部
- ・展 示：海老根和紙ミニ灯ろう（中央公民館事業「はやまっ子」）
ランタン「宵螢（よいぼたる）」（中央キッズスクール×オープンファクトリー-KORIYAMA）

☆先着100名 限定クリアファイルプレゼント

※点灯式終了後、「四季の風コンサート」開催（入場無料）

【経緯】

1924年に竣工した郡山公会堂の正面入口に設置された電燈は、1941年の金属回収令により供出したと推定される。

2024年6月に市民から形状が確認できる古写真が提供され、建設当時の設計図等と合わせ、専門家からのアドバイスを受け、市制施行100周年プロジェクトとして、2024年11月から着手、復元した。

郡山市チャレンジ新製品認定事業



令和7年8月 定例市長記者会見
資料8 農商工部産業創出課

1 第3回 チャレンジ新製品認定事業の概要

(1) 事業概要

- ① 市内中小企業等による新たな事業分野へのチャレンジを促す環境を整備し、イノベーションの創出を図る
- ② 市内中小企業等が開発した新規性や独自性を有する新製品等を市が認定
- ③ 市ウェブサイトへの掲載や認定製品の一部を市が試験的に購入して評価し、販路拡大を支援

(2) 認定証授与式・製品展示会

- 日時：9月3日（水）14:00～
- 場所：郡山市役所本庁舎2階 正庁

【参考】募集期間・審査委員会

- 募集期間：2025年4月11日～5月23日
- 応募数：4社5製品
- 審査委員会：2025年7月4日開催、4社5製品を選定

2 令和7年度 認定製品一覧（4社5製品）

① 1LDKタイプのトレーラーハウス



(株)Discover
『Discover Trailer
(1LDKタイプ)』

商標
出願中

③音が鳴る二重構造カップ



あさか野窯
『あさか野焼 ふたえ
すず鳴りカップ』

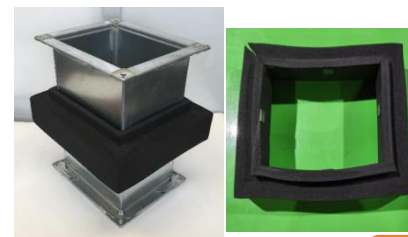
②端材を再利用した鉄板



東亜通商(株)
『THE GRILL』

商標登録

④施工性、断熱効果を向上させるダクトカバー



(株)山久トータルプラン
『断熱ダクトカバー』

意匠登録

⑤廃棄部材が発生しない断熱部材



(株)山久トータルプラン
『断熱部材』

特許
出願中

SDGs推進全世代健康都市圏事業

郡山市健康づくりキャンペーン「チョイケン！」



令和7年8月 定例市長記者会見
資料9 保健福祉部保健所健康政策課

本市の健康課題を解決し、健康寿命の延伸を図るため、SNSをはじめ様々なメディアによる健康情報の発信やイベント等を実施する、郡山市健康づくりキャンペーン「チョイケン！」を開催します。

1. 今年度のキャンペーンの方針

キャッチコピー	ちょっとかえる、ちょっとかわる。 暮らしに健康をプラス。 ちょこっと健康。 チョイケン！
ターゲット	こおりやま広域圏内の全世代 ※特に健康に対する関心が低い層とされる 「子育て・働き世代」
重点項目	減塩 禁煙 脱肥満 ※福島県「第三次健康ふくしま21計画（2024-2035）」 重点スローガンに準拠
方針	特に健康に対する関心が低い層とされる 「子育て・働き世代」を重点対象として 捉え、「知る」「関心を持つ」「行動する」の3ステップによるアプローチを行うことで、健康への意識を高め、行動変容とその定着を目指す。

2. 期間

2025(令和7)年10月～2026(令和8)年3月(予定)
※2023(令和5)年度より開始(3年目)

3. キャンペーン内容

ステップ1 健康課題・健康情報を知る

- ・ チョイケン専用Instagramアカウントの開設 NEW
アカウントフォローキャンペーンの実施
- ・ 新聞広告、情報誌、ラジオ等による情報発信
- ・ ふくしまFM×しゅふコミと連携した情報発信



※昨年度掲載した新聞広告

ステップ2 健康づくりに関心を持つ

- ・ 健康課題やイベント情報をまとめた特設サイトの開設 NEW
- ・ 健康チェックシート付きリーフレットの作成 NEW
- ・ 郵便局・スーパー等へポスター掲出



※昨年度のポスター

ステップ3 健康づくりに向けて行動する

- ・ ふくしま健民アプリを活用した独自ミッション
抽選で郡山市・こおりやま広域圏の特産品をプレゼント※昨年度は「6,000歩を5日間歩こう」を実施
- ・ 市内及びこおりやま広域圏内の商業施設で健康づくり体験イベントの開催
(減塩味覚チェック体験、タバコの害視覚体験、ベジチェック等を実施予定)



※昨年度実施した
健康づくり体験イベントの様子